

2 東日本大震災発生当時および震災前の状況

(1) 震災発生当時の職業

問2 震災発生当時のあなたの職業を教えてください。

当時、公務員以外の仕事についていた方は、業種も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合は、主な収入源になっていた職業を教えてください。

(1) 職業(就業形態)(○は1つ)

【公務員以外の仕事についていた方にうかがいます。】

(2) 業種(○は1つ)

震災発生当時の職業を聞いたところ、有職者では「会社員(労務)」が20.1%で最も多く、以下「自営業」(16.2%)、「パート・アルバイト」(10.4%)などを合わせた“有職者”は6割を上回っている。これに対して、「無職(退職者も含む)」は30.4%となっている。(図表2-1-1①)

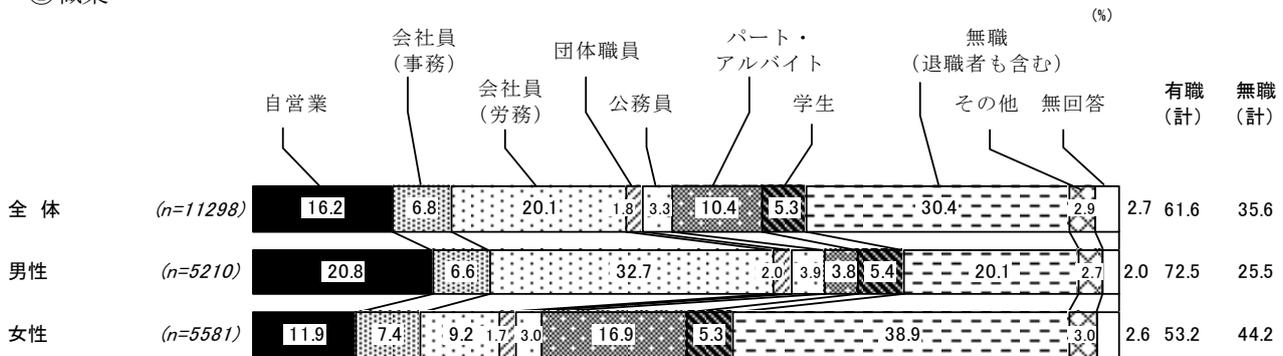
震災発生当時、公務員以外の有職者(6,588人)の業種としては、「卸・小売り・飲食、サービス業」(28.6%)が3割近くで最も多く、次いで「建設業」(18.3%)、「製造業」(14.0%)の順となっている。(図表2-1-1②)

男女別に見ると、男性では「会社員(労務)」が32.7%で最も多く、「自営業」(20.8%)や「会社員(事務)」(6.6%)などを合わせると、震災発生当時“有職者”が7割を上回っている。一方、女性では「無職」が38.9%で最も多く、「パート・アルバイト」(16.9%)、「自営業」(11.9%)などを合わせた“有職者”は53.2%となっている。(図表2-1-1①)

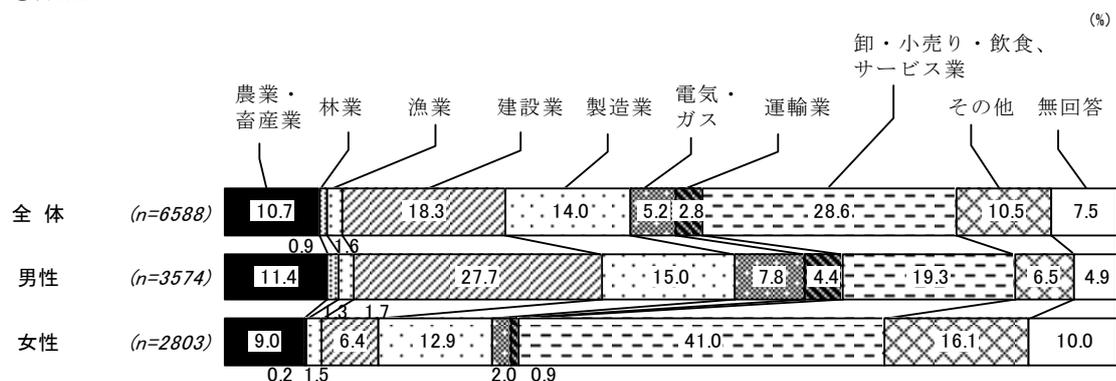
さらに業種を見ると、男性では「建設業」に従事する人が27.7%で最も多く、次いで「卸・小売り・飲食、サービス業」(19.3%)、「製造業」(15.0%)、「農業・畜産業」(11.4%)などの順となっている。女性では、「卸・小売り・飲食、サービス業」に従事する人が41.0%で際立って多く、次いで「製造業」が12.9%となっている。(図表2-1-1②)

図表2-1-1 震災発生当時の職業(男女別)

①職業



②業種

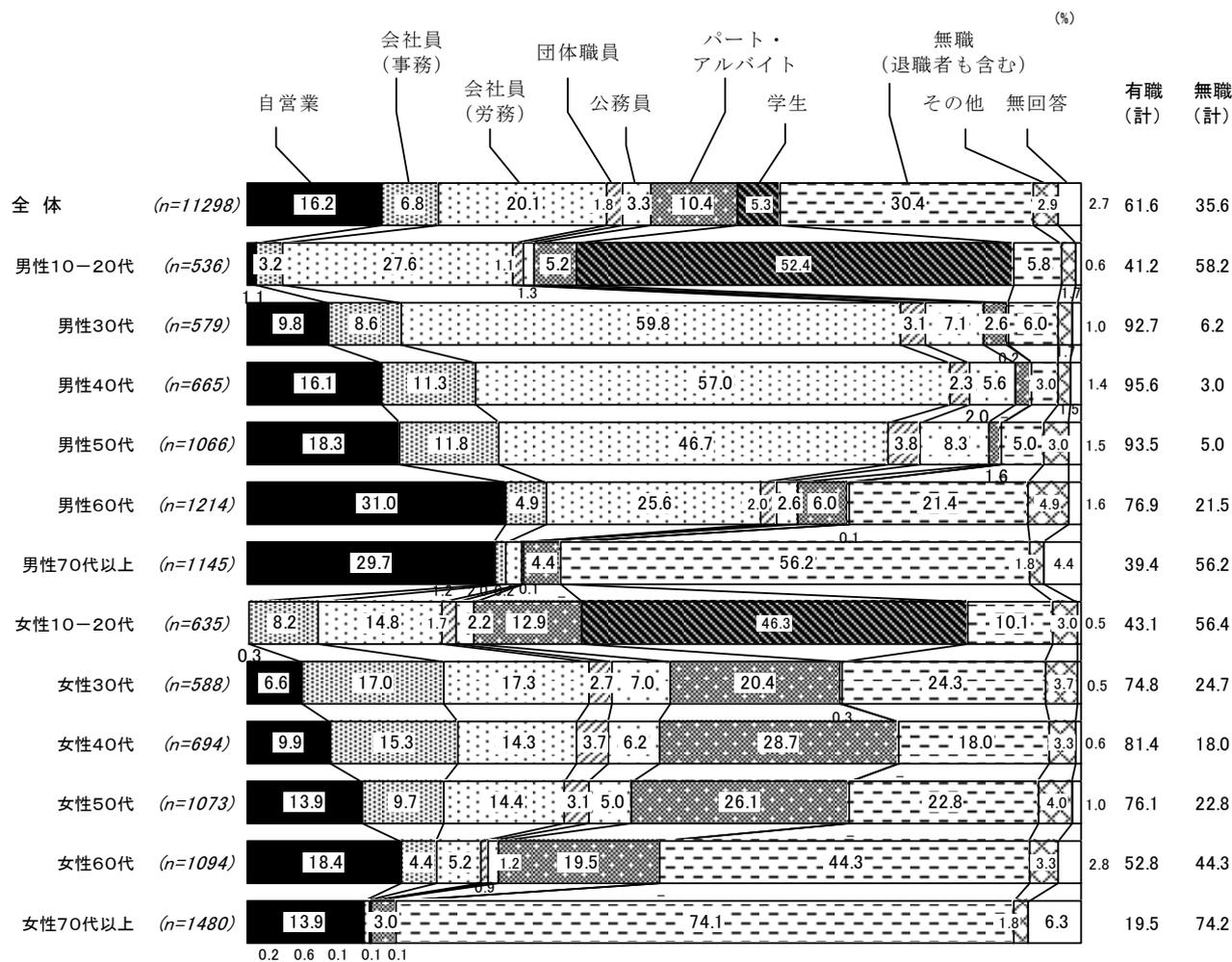


性・年代別に職業を見ると、「自営業」は、男女とも高年齢層ほど多くなる傾向があり、特に男性の60代以上では3割前後となっている。また、男性の30～40代では「会社員(労務)」がほぼ6割と、他の性・年代より多くなっている。一方、女性の40～50代では「パート・アルバイト」が3割程度と多くなっている。「無職」は、男女とも10～20代と70代以上で過半数を占め、特に女性の70代以上では74.1%である。(図表2-1-2①)

業種としては、男女とも高年齢層で「農業・畜産業」という回答者が多く、男女とも70代以上では4割近くになっている。男性の50～60代では「建設業」が3割台と、他の性・年代層より多くなっている。(図表2-1-2②)

図表 2-1-2 震災発生当時の職業(性・年代別)

①職業



②業種

